

平成 28 年 7 月 29 日

各 位

会社名 株式会社 A C K グループ
代表者名 代表取締役社長 野崎 秀 則
(J A S D A Q ・ コード番号 2 4 9 8)
問合せ先 取締役統括本部長 森田 信 彦
TEL 0 3 - 6 3 1 1 - 6 6 4 1

株式会社オリエンタルコンサルタンツおよび株式会社オリエンタル群馬 群馬県立敷島公園におけるプロサッカーチーム、近隣小学校と連携した 「社会環境教育」の実施（日本サッカー協会 芝生化プロジェクト事業）

当社グループの基幹会社である株式会社オリエンタルコンサルタンツ（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：野崎秀則）およびそのグループ企業である株式会社オリエンタル群馬（本社：群馬県前橋市、代表取締役社長：中埜智親）では、平成 25 年から群馬県立敷島公園の指定管理を行っています。

当公園は、J2 ザスパクサツ群馬のホームスタジアムとして、Jリーグ公式戦をはじめ各運動競技が行われる公園でもあり、利用者の皆様に快適にご利用頂ける環境づくりを目指して、管理運営を行っております。

この度、当公園が、平成 28 年 6 月、公益社団法人 日本サッカー協会が推進する「JFA グリーンプロジェクト ポット苗方式 芝生化プロジェクト事業」*の対象施設として選定され、社会環境教育の一環として、ザスパクサツ群馬チーム運営スタッフ、周辺の小学校 4 校の子供たち・保護者の皆様のご協力のもと、平成 28 年 7 月 3 日～4 日の 2 日間、8,000 苗（2,000m²：テニスコート約 1 面分）の芝生ポット苗を競技場に植栽致しました。

今後も、同社は地域の方々と一体となって、地域社会における身近な社会インフラの維持・向上に向けた取り組みに参画し、地域社会に貢献してまいります。



ザスパクサツ群馬の皆様



子供たち・保護者の皆様

※「JFA グリーンプロジェクト ポット苗方式 芝生化プロジェクト」とは

JFAがJリーグとともに平成20年より実施している事業であり、芝生の校庭や広場が21世紀のスポーツや豊かな地域社会の形成に重要な役割を果たすという考えの下、校庭や公共のグラウンドの芝生化の推進に向けた活動です。芝生の苗をJFAが無償で提供する事業であり、芝生のグラウンドは、ヒートアイランド現象や埃の緩和のみならず、転んでもケガをしにくく、また、適度の湿度で風邪を予防するなど、数々の効果が挙げられています。また、体力不足、運動不足が指摘される現代の子どもたちに外遊びやスポーツを促し、また、コミュニケーションの輪を育む場づくりを推進するプロジェクトです。

<本資料に関するお問い合わせ先>
株式会社オリエンタルコンサルタンツ
TEL: 03-6311-7551 FAX: 03-6311-8011
URL:<http://www.oriconsul.com/>
統括本部 藪内、伊藤